

平成28年度 滋賀県立高等学校入学者選抜における 石山高等学校音楽科の実技検査に関する概要

1 特色選抜実技検査の期日および日程

- (1) 期日 平成28年2月4日(木)
- (2) 日程 9:00～9:20 出欠調査、一般注意
9:20～9:30 休憩
9:30～ 総合問題・実技検査(昼食時間を含む)

2 一般選抜実技検査の期日および日程

- (1) 期日 平成28年3月10日(木)
- (2) 日程 9:00～9:20 出欠調査、一般注意
9:50～ 実技検査

3 受検場

石山高等学校

4 検査内容

- (1) 共通課題 受検者全員について検査する。
 - ア 聴音記譜 a 旋律聴音 調は、ハ長調またはイ短調とする。
b 和音聴音 調は、ハ長調またはイ短調とする。
 - イ 視唱 指定された1曲を視唱する。
コールユーブンゲン No.18～No.35 より当日指定された1曲を視唱する。
- (2) 演奏実技 受検者は次のア、イまたはウに掲げる入学後専攻したい実技を選び、演奏すること。

ア 声楽で受検する者

- (ア) 次に示す曲の中から1曲を選び、全節を暗譜で歌うこと。

「夏の思い出」	二長調	(江間章子作詞 中田喜直作曲)
「浜辺の歌」	へ長調	(林 古溪作詞 成田為三作曲)
「カロ ミオ ベン」	変ホ長調	(作詞者不明 ジョルダーニ作曲)
「カロ ラッチョ」	変ホ長調	(作詞者不明 ガスパリーニ作曲)

注1 「カロ ミオ ベン」については、原語または日本語で、「カロ ラッチョ」については、原語で歌うこと。

注2 伴奏は、検査担当者が行う。

(イ) ピアノ

次に示す音階の中から、検査当日、指定する一組の音階をピアノで演奏する。

ハ長調とイ短調の音階 ト長調とホ短調の音階 ヘ長調とニ短調の音階
--

注1 長調の音階は、繰り返しのあとカデンツを弾くこと。短調の音階は、和声短音階に続き、旋律短音階を演奏し、カデンツを弾くこと。

注2 音階については、ハノンピアノ教本を参考にする事。

イ ピアノで受検する者

次に示すⅠまたはⅡの曲の中からそれぞれ1曲ずつを選び、演奏すること。演奏は、暗譜で行うこと。繰り返しはしない。

Ⅰ	バッハ作曲	2声のインヴェンションより	第14番
	バッハ作曲	3声のシンフォニアより	第4番
	バッハ作曲	平均律クラヴィーア曲集第Ⅰ巻より	第2番 (フーガのみ)
Ⅱ	ベートーヴェン作曲	ピアノソナタ	第1番作品2の1第1楽章
	ベートーヴェン作曲	ピアノソナタ	第16番作品31の1第1楽章
	ベートーヴェン作曲	ピアノソナタ	第20番作品49の2第1楽章

ウ 次に示す楽器で受検する者(入学後、専攻したい楽器を選び受検すること。)

(ア) 任意の練習曲または独奏曲1曲を、無伴奏で演奏すること。すべて暗譜で演奏すること。

弦楽器	ヴァイオリン ヴィオラ チェロ コントラバス
管楽器	フルート オーボエ クラリネット ファゴット サクソフォーン トランペット ホルン トロンボーン チューバ
打楽器	小太鼓 マリンバ

注 受検場で準備する楽器はコントラバス、チューバ、小太鼓およびマリンバとし、これら以外の楽器で受検する者は、各自で楽器を準備すること。

(イ) ピアノ

次に示す音階の中から、検査当日、指定する一組の音階をピアノで演奏する。

ハ長調とイ短調の音階 ト長調とホ短調の音階 ヘ長調とニ短調の音階
--

注1 長調の音階は、繰り返しのあとカデンツを弾くこと。短調の音階は、和声短音階に続き、旋律短音階を演奏し、カデンツを弾くこと。

注2 音階については、ハノンピアノ教本を参考にする事。